TOPICS

●IKIの社会貢献活動

第65回ロボット＆プログラム体験教室

狛江市立狛江第五小学校

11月7日（土）、狛江市立狛江第五小学校において、プログラミングへの興味や関心を育てることを目的とした、当社（IKI）社会貢献イベント「第65回ロボット＆プログラム体験教室」を開催。小学校高学年を対象に、組み立て式車型ロボットの体験授業を行いました。



秋のさわやかな風が吹くこの日の教室には、同校に通う小学4年から6年生の計5名が参加。3チームに分かれてプログラミングに挑戦しました。

同教室は、ロボットについて考えるところから始まります。知っているロボットだけではなく、「あったらいいな」と思うロボットも考えてもらうことに。すると、自分の代わりに何かをしてくれるロボットを挙げる子どもたちが多く、ロボットがすでに身近な存在であることがうかがえました。

次に、実際にロボットを組み立てる作業へ。組立図と手元のロボットを交互に確認しながら、自分たちの力でロボットを組み立てます。全チームが順調にロボットを完成させました。

組み立てが終わると、いよいよ本題のプログラミングに挑戦。まずは練習プログラムで基本的なプログラムを学習し、その後、学んだことを生かして自由にプログラミングをする時間へと進みました。そして最後は、楕円のコースを一周させるライントレースの課題で、チームごとにタイムを競うレースを行いました。規定の秒数に近づけるために試行錯誤し、何度もタイムを計測して盛り上がる姿が見られました。

終了後のアンケートでは「初めて会ったお友だちとも交流ができて楽しかった」や「ロボットの仕組みやプログラムについて分かった」などの声があり、同教室を通じて、子どもたちのプログラミングへの興味や関心が一層高まったことを実感しました。

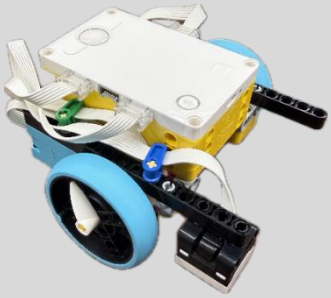
当社は、今後も子どもたちのITやものづくりへの興味・関心を育む活動を続け、その学びを支援してまいります。

<お問合せ>
経営管理部（電話：03-6400-7010）

※IKIのロボット＆プログラム体験教室

教育用プログラミングソフトと車型ロボットキットを用いて、
小学高学年生を対象に、以下の内容に沿って3時間で行う体験教室。

（1）思い浮かぶロボットをイメージし発表する
（2）ロボットキットを組み立てる
（3）パソコンでプログラムを作りロボットを動かす
- 練習プログラム
- 自由にプログラム
- 楕円コースを周回するプログラム
- 楕円コースを1周するのにかかる時間を
  プログラムを工夫して40秒に近づけるレース



車型ロボット　SPIKE